

# 東京病院ニュース

**増刊号**

発行元 独立行政法人 国立病院機構 東京病院  
〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1  
TEL 042 (491) 2111 FAX 042 (494) 2168  
ダイレクト・イン・ダイヤル 042 (491) 4134  
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~tokyo/>

## 就任のご挨拶

**薬剤部長 小林 明信**

4月1日付で薬剤部長を拝命しました小林明信と申します。当院の薬剤師は、急性期における薬物療法だけでなく、回復期、慢性期での薬物療法も理解した上で各職員と連携を図りながら、最善の薬物療法を提供すべく、責任をもってチーム医療に参画する必要があります。薬剤部門としてさらなる向上を図り、いまよりさらに顔の見える薬剤師として活動の場を広げていければと考えています。薬剤師もチーム医療の一員として、一人でも多くの患者さんの薬物療法に貢献し、患者さんやご家族をはじめ、より多くの方々にも貢献できるよう努力して参ります。よろしくお願ひ申し上げます。

**看護部長 徳淵 真由美**

4月1日付けで水戸医療センターより配置換えで参りました看護部長の徳淵真由美でございます。看護部長としては4施設目となります。東京病院は急性期から回復期、慢性期、終末期とあらゆる段階の医療・看護の提供と病棟機能も様々で管理の難しさを感じています。職員の方々が働きやすい環境を整えること、ひいてはそれが看護の質向上につながるよう、皆様の協力を得ながら努めてまいりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

**事務部長 梶野 浩司**

4月1日付で機構本部より東京病院の事務部長を拝命いたしました梶野と申します。病院現場での勤務は、30年以上も前に勤めていた国立浜松病院を除くと、がん研究センター勤務が5年間ありますが東京病院が2施設目になります。国立病院機構には140もの病院が全国にあります、どこの病院でもそれぞれの特色があり、またそれが国立病院機構に課せられた使命でもあることから、昨今の診療報酬改定を上回る物価の高騰や患者から求められる診療の質の向上にとてご苦労なさっていると痛感いたします。東京病院でも院長先生を始めとするスタッフが、呼吸器専門病院あるいは地域医療の担い手として真剣に向き合っていることと思ひます。そうした努力の支えとなるよう事務部長として精いっぱい頑張りたいと思ひます。

現場経験の浅い事務部長ですが今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

**作業療法士長 岩井 邦寿**

4月1日付けで小諸高原病院より配置換で参りました、リハビリテーション科作業療法士長の岩井邦寿と申します。当院は様々な疾患に対応する幅広い分野のリハビリテーションを行っております。1日でも早く施設、環境に溶け込み、患者さまやご家族、院内外の多職種の先生方と連携しながらより良いリハビリテーションの提供に努めたいと思います。ご指導、ご鞭撻どうぞよろしくお願いいたします。

**企画課長 小田嶋 正典**

令和7年4月1日付で国立精神・神経医療研究センターから参りました企画課長の小田嶋と申します。東京病院には係長時（経理係長、経営企画係長）に5年間勤務したことがあり、今回は2度目の勤務になります。先輩や同僚たちからご指導いただいた今までの経験を生かして、医薬品や医療用消耗品の契約価格、委託費などのコストをできるだけ削減するなど、健全な病院経営や事務の質向上を目指して日々努力していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**管理課長 森井 喜男**

4月1日付で相模原病院からまいりました管理課長の森井と申します。東京病院での勤務は2度目で、2013年4月から2015年6月まで管理課給与係長として勤務していました。以前、勤務していた際も東京病院の皆様には大変お世話になり、私自身多くのことを学ばせていただきました。非常に愛着のある病院ですので、今後の東京病院の経営・運営に少しでもご助力できるよう務めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**看護師長 高橋 みのり**

この度、埼玉病院より昇任で参りました、6西病棟看護師長の高橋みのりです。この病院に入院して良かったと患者様・ご家族様に言っていただけるような、療養環境づくりをスタッフとともに行っていきたいと思っております。お困りの際は、いつでも高橋まで宜しくお願い致します。



## 新任のご挨拶



緩和ケア内科医師 眞田 和賢

この度、緩和ケアへの入職配属を賜りました眞田和賢と申します。このような機会を賜りましたことに皆様へ誠に感謝申し上げます。まだまだ若輩者でありますので、日々精進を積み上げて、少しでも皆様のお役に立てていけますように粉骨砕身で務めて参りたいと存じます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



歯科医師 吉崎 怜子

今年度より東京病院に歯科医師として入職いたしました吉崎怜子と申します。入院中の患者様の口腔管理を担当し、治療や療養をスムーズに進めるための支援を行ってまいります。東京病院ならではの歯科の役割を学びながら、患者様の健康維持に貢献できるよう努めてまいります。学ぶことも多く未熟な点多々ございますが、院内の先生方や皆様と連携し、患者様が安心して過ごせる環境を整えられるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科医師 佐藤 賢吾

このたび、呼吸器内科の常勤医として着任いたしました佐藤賢吾と申します。昨年度も当院で勤務しておりましたが、今年度より常勤として診療に携わることとなりました。医師7年目となり、これまでの経験を活かし、より一層地域医療に貢献できるよう努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科医師 小岩 智大

4月よりお世話になっております、小岩智大と申します。東京病院では後期研修期間を過ごさせていただきましたが、4年ぶりに戻ることになりました。お世話になった多くの方にまたお会いし、声をかけていただくごとに緊張が解れ、ありがたく感じています。医師として成長し、患者様に寄り添った診療を行えるよう努めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

**呼吸器内科医師 森本 康弘**

本年4月より呼吸器内科に赴任いたしました、森本康弘と申します。これまで東京慈恵会医科大学附属病院および関連病院に勤め、昨年度まで亀田総合病院呼吸器内科に国内留学をしておりました。東京病院では、関心のある呼吸器感染症をはじめ、幅広く呼吸器診療を学んでまいりたいと考えております。また、患者さんに適切な医療をお届けし、多摩北部の地域医療に貢献できるように、精進いたします。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

**リハビリテーション科医師 南出 圭介**

今年度よりリハビリテーション科医師として赴任しました、南出圭介と申します。

昨年度は、横浜労災病院、東大病院で勤務をしていました。患者さまやご家族に寄り添い、社会復帰まで見守ることができるように日々励んでいくつもりです。どうぞよろしくお願いたします。

